



114
 A1213



本院元老院議官以上俸額改定之儀上申
 高等ヲ以テス厚カラサルニ非ルナリ而シテ其俸ヲ給
 スルヤ其當ヲ得サル者アリ是朝廷官ヲ設ケ人ヲ待
 ツノ道ニ於テ其權衡ヲ失フモノト云フ一ニ議官ノ
 行法官トハ其文官タルヲ同シ其布設官タルヲ同
 シ其勅任官タルヲ同シ且議官ヲ待ツニ一等官ヲ
 以テシ而シテ其俸ハ勅任三等官ヨリ減シ奏任ノ四
 等官ニ同シキモノアルニ至ル其當ヲ得サル一ナリ若
 シ三等官ニシテ議官ニ轉スルモノアレハ名ハ陞官ニ
 シテ其實ハ賤秩ナリ其當ヲ得サルニナリ府縣長
 官ハ固ヨリ奏任官タリ其俸額ハ議官ノ第三等
 ニ同シ然レ氏任期例ニ依テ俸ヲ加フル者轉シテ議

天正十一年四月



官トナラハ第一ニ等以上ノ俸ヲ給セサルハ悉ク取秩
ニ類ス其劣ヲ得サル三十リ奏任ノ四等官ヨリ議
官ニ轉スル者第一ニ等ノ俸ヲ給スルハ其俸額ハ依
然如舊是在京奏任四等官ト雖モ轉シテ議官
トナルヲ悦ハサラニ其劣ヲ得サル四十リ方今功勞學
後アル者ニシテ議官ノ選ニ膺ル可キ者多クハ勅任
官ニ在リ而シテ其人轉シテ議官トナルハ恰モ賤
秩ニ遭フ如シ抑又何レヨリシテ其人ヲ得ンヤ若シ
別紙ノ如ク議官以上ノ俸給ヲ改定セラレハ庶
幾クハ貴賤等アリ豊約倫ヲ得テ朝廷官ヲ
設ケ人ヲ待ツノ道ニ於テ始テ其宜ヲ得ニ請フ
速ニ裁可アラシムヲ

明治十三年三月十七日

議長大木喬任

太政大臣三條實美殿

元老院

副議長

幹事

議官

年俸五千五百圓

年俸五千圓

年俸三等二分ツ

四千五百圓

四千圓

三千五百圓

元老院

參照

	官等	年俸割	年俸等級	年俸額	年俸一月額
議官		一 二 三等	一等 二等 三等	四千圓 三千五百圓 三千圓	三百拾圓拾三錢 貳百拾圓拾六錢 貳百五拾圓
行政三等官	地方官府知事縣令	月俸壹千圓	月俸壹千圓結元金額	四千貳百圓	一月俸額額
行政四等官	地方官府知事縣令	月俸金五拾圓增額	月俸金五拾圓增額	三千六百圓	一月俸額額
				三千圓	貳百五拾圓

--	--	--	--	--	--

